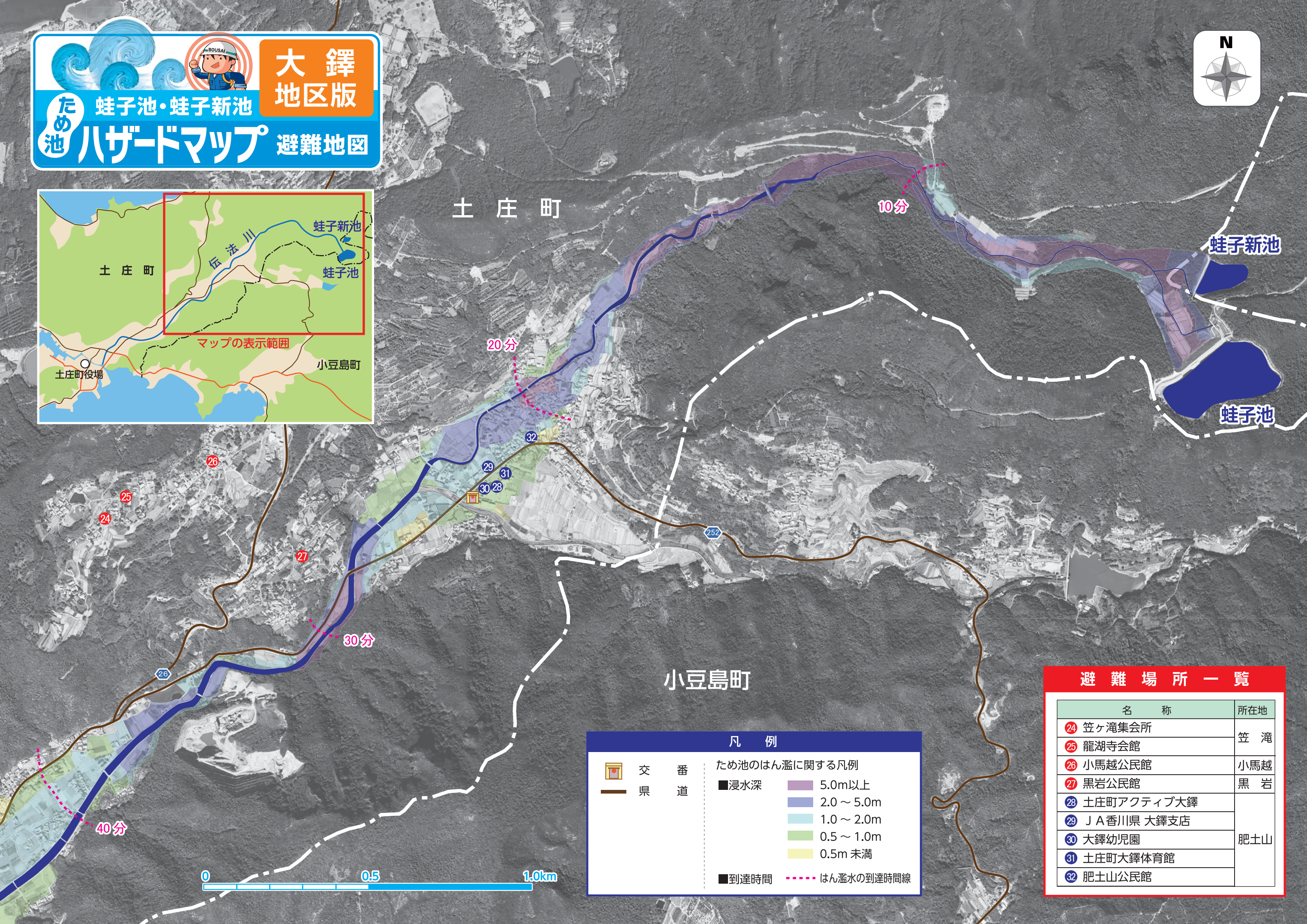




大 鐸
地区版

ため池
ハザードマップ 避難地図

蛙子池・蛙子新池



 交 番
 県 道

凡 例

ため池のはん濫に関する凡例

■浸水深

■到達時間

5.0m以上

2.0～5.0m

1.0～2.0m

0.5～1.0m

0.5m未満

はん濫水の到達時間線

避難場所一覧	
名 称	所在地
24 笠ヶ滝集会所	笠 滝
25 龍湖寺会館	
26 小馬越公民館	小馬越
27 黒岩公民館	黒 岩
28 土庄町アクティブ大鐸	肥土山
29 J A香川県 大鐸支店	
30 大鐸幼稚園	
31 土庄町大鐸体育館	
32 肥土山公民館	

南海地震が発生した場合の震度

震度5弱

震度5強

震度6弱

香川県の調査によると、南海地震が発生した場合、小豆島では震度 6 弱～5弱の揺れが生じると予測されています。

震度による感じ方

窓ガラスが割れたり、棚の食器や本が落ちることも。多くの人が身の安全を図ろうとします。

人は思うように動けなくなり、固定していない家具が倒れたり、食器や本が落ちて散乱します。

立つのが難しくなり、固定されていない家具の多くが移動して倒れます。建物の壁にひびが入ったり、ドアが開かなくなる場合があります。

※文部科学省「地震を知ろう」より

5弱

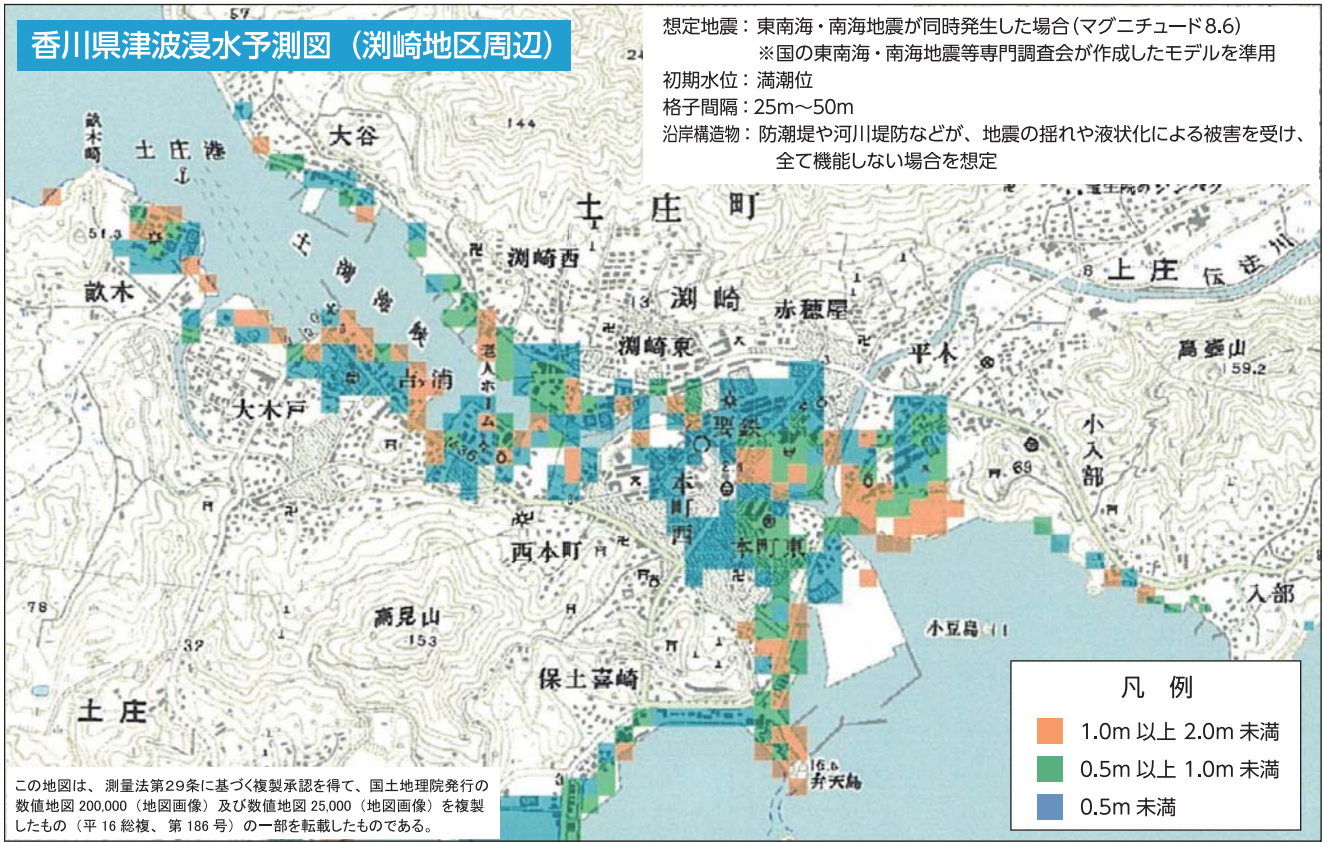
5強

6弱

南海地震の震度分布（香川県）

津波に注意

東南海・南海地震などの地震が発生した場合、**沿岸部では津波被害が発生する危険性があります。**香川県による津波シミュレーションによると、ため池浸水想定区域に含まれる区域のうち、**洲崎地区の沿岸部で津波による浸水が予測されています。地震が発生したらすぐ安全な高台に避難しましょう。**



地震時の心得10ヶ条

地震が発生したら、**落ち着いて早めの避難を心がけましょう。**
蛙子池・蛙子新池が決壊した場合、はん濫水は急勾配の伝法川に沿って一気に流れてきますので、**特に早めに避難することが重要です。**

1 1 1

まず身の安全を!

ケガをしたら火の始末や避難がおくれています。家具の転倒や落下物には十分な対策を。

2 2 2

すばやく火の始末

揺れを感じたらすばやく行動。火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。

3 3 3

戸を開けて出口の確保

震動でドアが開かなくなると。戸を開けて避難口の確保を。

4 4 4

火が出たらすぐ消火

万一出火しても天井に燃え移る前なら大丈夫。あわてず消火を。

5 5 5

あわてて外に飛び出さない

飛び出しはケガのもと。冷静な判断を。

6 6 6

狭い路地やブロック塀には近づかない

ブロック塀や自動販売機は転倒の恐れが。すばやく避難を。

7 7 7

協力し合って応急救援

地域ぐるみで協力し合って応急救援の体制を。

8 8 8

山崩れ、がけ崩れ、津波に注意

居住地の自然環境を把握して二次災害防止の心掛けを。

9 9 9

避難は徒歩で

マイカーでの避難は危険なうえ緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。

10 10 10

正しい情報を聞く

事実はひとつ。間違った情報にまどわされず的確な行動を。

※この津波浸水予想図は平成 24 年 3 月現在のものであり、今後見直しが行われる可能性があります。
※香川県の津波浸水予測図は、以下のホームページで見ることができます。
香川県ホームページ／香川県防災・国民保護情報 http://www.pref.kagawa.lg.jp/bosai/tunami/tunami_top.html

ため池

蛙子池・蛙子新池

ハザードマップ

発行 土庄町役場
〒761-4192 香川県小豆郡土庄町甲559番地2 TEL 0879-62-7000(代表)
平成 24 年 4 月発行

蛙子池

	貯水量	堤 高	堤 長	満水面積
蛙 子 池	698 千 m ³ (25mプール) 約 1,400 杯	15.3m	420m	8.5ha
蛙 子 新 池	68 千 m ³ (25mプール) 約 140 杯	10.3m	165m	1.7ha

わが家の防災メモ

家族で相談して書き込みましょう

わが家の避難所			非常持ち出し品チェックリスト
家族の集合場所			☐ 懐中電灯 ☐ 携帯ラジオ ☐ 電池 ☐ ろうそく ☐ マッチ ☐ ナイフ(缶切り) ☐ 非常食 ☐ 水 ☐ タオル ☐ 衣類（雨ガッパ、軍手、下着等） ☐ 医療品(救急薬品、生理用品等) ☐ 現金・貴重品 ☐ ☐ ☐ ☐